

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名【新】准看護師免許システム改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護係 電話番号：058-272-1111(内3275)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,914 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,914	0	0	0	0	0	0	0	2,914
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・令和5年6月9日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、税・社会保障に関する32の国家資格等(准看護師免許含む)について、デジタル化を開始することとされた。そのため、国(デジタル庁、厚生労働省)は、令和6年度に「国家資格等情報連携・活用システム」を構築する。

(※以下、准看護師免許システムを県システム、国家資格等情報連携・活用システムを新国システム、という)

- ・今後、新国システムを活用して免許事務を行っていくため、県システムと新国システムとの情報を連携させる必要がある。
- ・しかし現状県システムには、データ取込及び出力する機能(csv等)がないため、その機能を搭載するための改修を行うもの。

(2) 事業内容

- ・改修の目的：准看護師免許の申請・交付を、紙申請・県システムによる交付から新国システムによる申請・交付とする
- ・改修の概要：県システムと新国システムとの情報を連携させるため、CSVによるデータの取込及び出力機能を搭載する

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

准看護師免許業務は県が実施するものである。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,914	准看護師免許システムの改修費用
合計	2,914	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「デジタル社会の実現に向けた重点計画」 (令和5年6月9日閣議決定)

- ・マイナンバー制度の利活用の推進
- －国家資格等のデジタル化の推進

(2) 事業主体及びその妥当性

准看護師免許は県が付与し交付するものであるから、業務に係る経費については県が負担する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和6～7年度中に新国システムを導入し、准看護師免許の申請、交付にかかる県民サービスの向上及び事務の効率化を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

システムの改修を単年度で実施する事業であるため

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
<p>(評価)</p> <p>3</p>	<p>・ 令和5年6月9日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、税・社会保障に関する32の国家資格等(准看護師免許含む)について、デジタル化を開始することとされた。そのため、国(デジタル庁、厚生労働省)は、令和6年度に新国システムを構築する。</p> <p>・ 新国システムは、デジタル社会の実現にむけた国家的な施策であり、マイナンバー制度の利活用を推進し、県民サービスの向上及び行政事務の効率化を図るものである。</p> <p>・ 今後、新国システムを活用して免許事務を行っていくため、県システムと新国システムとの情報を連携させる必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
<p>(評価)</p>	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
<p>(評価)</p>	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 他資格(県免許は栄養士免許(保健医療課所管))との調整 保健所窓口での免許申請業務等の今後の業務方法の検討</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新国システムの動向に注視し、改修の必要性が発生した際に適宜改修する。</p>

(他事業と組み合わせる場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	